

中川地区

基本理念

ご近所で助け合えるまちを目指して

目指すまちの姿

- みんなが互いに支え合い助け合うことができるまち
- 障害者、高齢者、子どもなど、みんなが安心して暮らせるまち
- みんなが健やかに生きがいを持てるまち



第4期計画の取組と成果

【子育て支援体制の構築】

子育て世帯を支援するため「子育て応援キャラバン隊」を発足し、公園遊びやお楽しみ会（七夕・クリスマス会）、ほっとカフェひまわりの開催、子育て応援マップの作成等、様々な取組を実施した。

【障害者への理解】

障害のある方への理解を深め、啓発を行うことを目的に、「パラアスリート講演会」「見えない障害を学ぼう みんないっしょ」の二つの講座を開催した。

【地域福祉ネットワークづくり】

福祉グループ同士の活動について情報を共有し、課題解決に向けた話し合いの場を設けた。また、福祉グループの活動を住民に広く周知し、グループ同士の連携を図ることを目的に、令和6年3月に「中川地域福祉ネットワークフェスタ」を開催。

【その他の地域活動】

里山夢プロジェクト（畑作業を通じた交流）、ライフサポート隊（庭のお手入れなどのボランティア）、学習応援・子ども&地域食堂、サロン活動等、第4期計画以前より実施していた活動についても、継続的に実施できるよう、力を入れて取り組んだ。

今後取り組む内容・課題

- ・ 関係機関と連携しながら、子育て応援キャラバン隊の活動が地区で定着するように周知する必要がある。
- ・ 福祉グループ同士の横のつながりの強化に取り組むとともに、福祉グループの活動を身近に感じてもらえるようなイベントを住民参加型で開催する。
 - ・ 災害時に備え、障害のある方が避難所生活で活用できるような、ピクトグラムカードを用いた「避難所マップ」作りを進める。
 - ・ ライフサポート隊をはじめ、地域活動の新たな担い手の発掘や確保に力を入れていく。